

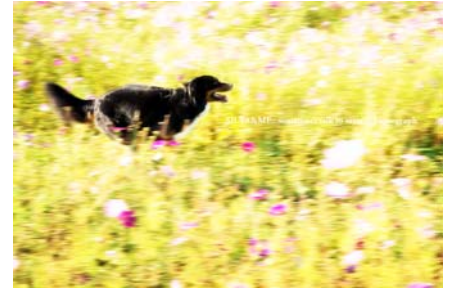


# 例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 田中 武
- 幹事 門前 庄次郎
- 会報委員長 田中 正躬

大垣共立銀行 高山支店 4 F



「駆け抜けた春」 蜘蛛手 康介

## <会長の時間>

先日引き続き、日本の不動産状況についてのお話です。

これまで活発な取引が行われていなかった中古住宅市場ですが、ここ最近では大きく状況は変化

「中古住宅ブーム」といえるような活況ぶりを呈しています。それは、中古住宅市場を取り巻いた問題の多くが解決されたことはもちろん、政策面での後押しや経済・社会状況の変化なども大きく影響しています。

かつては耐震性や耐久性に問題があった日本家屋ですが、建築技術が進化し、また木造以外にも鉄筋コンクリート造など様々な工法が一般化した現在では、これらの問題はクリアされつつあります。特に耐震性については、度重なる建築基準法の改正や耐震リフォーム工事の普及により大きく向上しています。今後は3世帯に渡って住めるような、より優れた構造を持つ「長期有料住宅」「ロングライフ住宅」が主流になると予想されます。2009年には長期優良住宅の普及を目指した「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」が施行。長期有料住宅取得時の税金優遇・住宅ローン控除が用意されるなど、この流れを後押ししています。これらの成果で住宅寿命が伸びていけば、過度の「新築信仰」が消えるとともに、イギリス・アメリカ型の住宅ストック市場が確立されることになるでしょう。

人口減少に入った現在の日本では、かつてのような住宅不足は払拭されました。そのため政策面でも「量より質」へと転換しました。その象徴が2006年に制定された「住生活基本法」です。この法律は住宅政策の中心を新築住宅から中古住宅へと変更した戦後以来の画的な方針転換であり、中古住宅の流通率・耐久年数の向上などが目標に盛り込まれています。「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」も住生活基本法に関連してできたものであり、住生活基本法以降、中古住宅市場を活性化するための法整備が進みつつあります。また中古住宅市場の成熟化を促すような諸制度もされつつあります。そのひとつである、専門家による物件鑑定制度「ホームインスペクション制度」はかつて民主党のマニフェストにも盛り込まれ、現政権においても継続的に議論されています。アメリカのようにインスペクションが普及すれば、中古住宅の査定がより明確になり、中古不動産市場の成熟化につながることでしょう。

今後の展望としては、予定されている消費税増税がどのような内容になるかが焦点になりそうです。現在の消費税はあらゆる商品・サ



ービスに一律の税率が掛かりますが、他の国では生活必需品については非課税であることが一般的です。特にEU諸国では既存住宅の取得には消費税が発生しない、というのが一般的です。日本でも中古住宅取得やリフォームの際には非課税にする、といった議論が起こっても不思議ではありません。

## <幹事報告>

◎RI会長 ゲイリー・C.

K. ホアン氏

R-財団管理委員長

ジョン・ケノー氏より

・ベネファクター認証状  
と徽章

田中 武氏へ

・ポールハリスフェロー認証状および徽章 門前 庄次郎氏へ

◎高山市教育委員会学校教育課長より

・平成27年度「高山市のキャリア教育を考える会」出前講座協力について

日時 7月15日(水) 13:00~16:00

場所 中山中学校

※ご協力いただける方は講師協力票にお名前を記載下さい

◎次期ガバナー、地区ロータリー財団委員長より

・地区ロータリー財団研修セミナー開催のご案内

日時 7月26日(日) 点鐘10:30 閉会16:30

場所 岐阜都ホテル 岐阜市長良福光 2695-2

出席要請者 2015-16クラブ会長および財団委員長

◎ガバナーより

・韓国第3600地区年次大会交換交流派遣学生決定通知

日程 7月21日(火)~25日(土) 飛騨高山高校 西本 綾乃さん

◎高山市青少年育成市民会議より

・高山市青少年育成市民会議総会資料

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	39名	6名	45名	45名	100.00%
本日	33名	—	33名	45名	73.33%

# 例会報告

## <本日のプログラム> クラブアッセンブリー

S. A. A 齋藤 章

この1年間無事、SAAの職責を全う出来たと思います。どうもありがとうございました。私も含めて6人のメンバーで始めたのですが、その他の委員長兼任の関係もあり4人で担当することになりました。

この1年間を振り返ってみると、無断欠席が少し多い感じを受けました。全体的にみて見ると出席率が悪く、常時8人から12人位の欠席がありいつも寂しい感じを受けました。

会場の雰囲気としては全体的に満足いけるものでしたが、固定席の傾向はいなめず席替えなどの工夫がもうひとひねり実用だったのかもしれない。

会長・幹事のご努力もあり、時間延長などの例会も少なく時間運びも順調でした。会員のご協力によりスムーズな例会運営が出来ました。ありがとうございました。



## クラブ奉仕委員長

米澤 久二

ご承知のようにクラブ奉仕委員会は会務委員会の各委員長さんで構成されており高山西クラブの円滑な運営に奉仕する、文字どおりクラブに奉仕する委員会です。

7月と2月に会務委員会の各委員長さんに集まっていたいただき各委員会の活動方針について意見交換をしました。たくさんの有益な意見をいただきました。

会務委員会の各委員会の活発な活動と会長・幹事さんの強力なリーダーシップがあり円滑なクラブ運営が行われたと思います。一年間ありがとうございました。



## 雑誌・広報委員長

垂井 政機

堀川委員長でスタートした委員会でありましたが、堀川君の退会で急遽委員長代理をやれと云う事でした。引き継ぎも何もない状態での事でしたので

うまく運営できずクラブメンバーにはご迷惑をおかけいたしました。「ロータリーの友」の議事紹介につきましては日頃あまり熱心に読んだ事の無い私でしたのでそれなりに勉強になりました。私なりに紹介できたと思っています。

ゲストスピーチはNHK ホットイブニングに出演されておられます先輩、中林利数さんに来訪頂きました。流石に場数を踏んでおられるだけあって、とてもおもしろくまたためになるお話を聞く事が出来ました。後は次期委員長山下君にバトンタッチします。

## 会報委員長 田中 正躬

会報委員長を仰せつかりました田中正躬です。副委員長には岡田賛三さん、委員に井辺一章さんの3人です。

従来と同じように会報に使用出来る写真と願い、例会他各種行事のスナップを中心に記録写真を撮らせて頂き、新年家族例会では皆さん方に何枚かプリントをお配りさせて頂きました。

台北東海 R C20 周年お祝い訪問では、高山を出発する時から帰宅するまでかなりの写真を残す事ができたものと思います。

担当例会は2回で、1回目は12月19日 井辺一章さんに、ホテル業を長年継続される中で自社をどの様にPRしユーザーに印象づけるかこのあたりのテクニックは会報の編集にも通ずる所があり、会員皆さんの事業にも通ずる所があるのではと、卓話を頂きました。

2回目は1月16日、高山市企画部広報担当中島良彦さんに、毎月1日も15日に発行される広報たかやまの編集企画などの取り組みなどについて、お話を頂きました。

お気付きの方も沢山いらっしゃるかと思いますが、会報の肩辺りに大きくは載せられませんでした。蜘蛛さんの投稿写真を掲載させて頂きました。今日は、そのお礼を予算の範囲で準備させて頂きました。

会報には卓話内容など頂いた原稿を全て記載をさせて頂きましたが、事務局にご苦労をお掛けしました事に感謝いたします。原稿の投稿にご協力頂きました方々に感謝とお礼を申し上げます。



## ニコニコ委員長

阪下 六代

本年度は、ニコニコボックスの投函金額について、特に目標額を設定してはおりませんでした。皆さまのお陰をもちまして、ニコニコボックス会計は予想外の成果を挙げる事が出来ました。

3月27日の当委員会の担当例会では、当委員会の委員で国際奉仕・友好クラブ委員会委員長でもある平義孝さんに、4月23日に迫った台北東海ロータリークラブ訪問を視野において、同クラブとの交流の事とニコニコボックスの効用について卓話をしていただきました。

最後にもう一度、ニコニコは「クラブの二大自主財源の一つである」ということ、「メッセージにより会員相互の好意と友情を深める」という大きな二つの役割を担っているということ、肝に命じていただくようお願いいたします。

本年度の当委員会に対する絶大なるご支援、ご協力に対し、厚く御礼申し上げます。



# 例会報告

## 会員増強委員長

### 新田 敬義

8月22日の担当例会は「ロータリーの魅力とは」「会員増強の現状について」DVDを上映しました。3月20日は「危険ドラッグについて」と題し高山警察署生活安全課長 尾藤淳正様に卓話をいただきました。



新会員につきましては古橋会員のお骨折りで田邊淳氏、米澤会員の紹介で黒木正人氏を、それぞれ入会して頂きました。

次年度になりますが大村会員の紹介でお一人入会に向けての準備が進んでおります。5人の退会者が出て大変苦しい1年でした。

## 職業分類・会員選考委員長

### 挾土 貞吉

前期の9/5日担当例会では山本、小森、挾土がスピーチをした。

新会員選考はすでに入会し活躍中の田邊淳さん、黒木正人さん、そして次期の入会となる1名の計3名通過させた。

先週6/5日の担当例会は50周年に譲り残念な思いをした。会員選考における私見を少し述べ、皆さんからのご意見を頂きたい。世の中すべて「上に立つ人それを支え働く人、影で汗く人」の全て「3・4・3」で構成されている。会員増強は「量より質、質より量」と色々言われているが私は「表裏一体」でその人の人柄が良く、又推薦人が良ければ、1,2の反対があっても人會させ仲間を増やし共に4つのテストに照らして己を磨くことで良きロータリアンになり増強こそがクラブの活力となるものと信じています。今は女性の入会も歓迎すべき時ではないでしょうか？・・・。



## 出席・プログラム委員長

### 蜘蛛 康介

出席プログラム委員会です。委員長は私、蜘蛛、副委員長は新井さん、委員には田近さんというメンバーで一年間務めさせていただきました。



基本方針は、出席率100%を目標とし、規律ある中にも楽しい例会を心掛ける。プログラム進行にあたっては委員会委員長との連携を密にする。です。この任をいただいてから自分自身の100%出席を目指し出来る限り出席しようと心掛けてきましたが、遠方による仕事上の都合で、私自身2月～3月まで休会させていただきました。その間、副委員長の新井さんには大変ご苦勞をお掛けしました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

一年を振り返りますと、例会45回の内、補正出席率100%の会が20回ありました。44%程の率になります。その数字がいいか悪いかの判断はつきかねますが、次年度委員長の新井さんには一つの目安としていただければと思います。田中会長、門前幹事、お疲れさまでした。私自身、大変勉強になりました。

また会員の皆様には喜捨ファインの徴収につきまして、ご理解ご協力いただきまして本当にありがとうございました。来年度もまた違う形でお世話になると思います。よろしく願い致します。

## ロータリー情報委員長

### 鍋島 勝雄

1月16日に例会を計画させて頂きましたが、体調不良の為、3月13日に変更をお願いし、内田副委員長に例会を行って頂きました。経験豊富な、歴代会長の斉藤章さん・阪下六代さんのロータリーに関するスピーチをお願いしました。



5月9日、田辺旅館に於きまして、会長・幹事、次期会長・幹事に出席をお願いし、新入会員に対する、オリエンテーションを実施しました。

ロータリーの歴史・仕組みに対して、特に奉仕の理想、例会出席の義務を中心に話をさせて頂きました、『ロータリーは人と人との組織』、クラブがあつて例会が開かれるから、出席するのではなく、『あなたが出席するために、例会が開かれる』これが出発点で例会が無かったら、成立しないことを新入会員に説明させて頂きました。

実施して感じたことは、世代変化に伴う、考え方の違いを研修セミナーを開催して『奉仕の理想』を活動に出来る事が、大切と感じました。

## インターアクト委員長

### 大村 貴之

7月23日 高山RC 高山西RC合同懇親会を行い、各校の校長先生・部活顧問の先生と親交を深めました。



7月23～27日 韓国派遣に飛騨高山高校インターアクト部の岡田さん・切手さんが参加し、当クラブから激励金をお渡しました。

8月9・10日 IA年次大会（四日市市）の予定でしたが台風接近のため中止となり、残念でした。

10月26日 IA飛騨地区協議会では、当クラブが担当になっており、計画・準備・進行など荒川先生お力をお借りし無事行うことが出来ました。

5月17日 IAC顧問教師部会 次期委員長下屋さんと飛騨高山高校の荒川先生に出席していただきました。

ロータリーに輝きを

# 例会報告

5月29日 担当例会では、飛騨高山高校の荒川先生・部長さんにお越しいただき インタクト部の活動計画や取り組みを発表していただきました。

私自身が初めての委員長をつとめさせていただき、分からない事ばかりでしたが皆様にご協力いただき無事つとめることが出来ました。ありがとうございました。

## 職業奉仕委員長

### 堺 和信

副委員長に向井公規さん、委員に垂井政機さんがみえます。

基本方針は、「職業奉仕とは何か」を理解し、自らの職業の倫理を高揚し職業奉仕を実践する」です。

12月12日の担当例会は、地区職業奉仕部門委員長の岩田勝美様をお迎えして、自らの職業やロータリーの経験を通して「職業奉仕とは何か」「職業奉仕と社会奉仕との違い」「職業奉仕の実践方法」をわかりやすく説明していただきました。

4月17日の担当例会は職場訪問例会で「飛騨産業株式会社」を訪問させていただきました。工場内は「トヨタ生産方式」を取り入れられ、以前より大きく生産効率を向上されると共に、技術やデザイン等で優れた商品を手がけられており数多くの賞を受賞されています。業種は異なりますが、会員の皆様方の会社におきましても得るところがあるのではなかったかと思えます。また、開校2年目となる飛騨職人学舎の生徒さん11名の、目的意識をもった発言や行動に、今の若者たちに失われつつある魅力を感じました。木工の技術だけでなく人を育てているような気がしました。

その他に、10月に青少年育成委員会が久々野中学校で行いました「進路講和」もりっぱな職業奉仕活動ではなかったかと思えます。1年間、ご協力有難うございました。

## 環境保全委員長

### 塚本 直人

今年度の環境保全委員会は基本方針を「高山市新エネルギービジョンについての理解を推進し、市民と行政、そしてロータリーが参画した環境活動を行う」というテーマのもとに、活動を実施いたしました。

当初、高山西ロータリークラブだけではなく高山の3RC 合同で講演会ができないかということ議論したり、西クラブ独自の講演会を実施できないかということも含めて、委員会内で議論し検討しましたが、予算や時間的な制約などがあり、残念ながら断念いたしました。

しかし、その中の議論は今後の活動につながる前向きな話も多くありましたので、次年度以降に何らかの成果が出ることを期待します。

1回目の卓話は高山市環境政策部、挾土課長の「高山市の新

エネルギービジョンについて」、2回目は乗鞍・山岳エキスパートの上平尚さんの「乗鞍の歴史や特徴と現在の様子について」ご高話いただきました。上平さんの卓話の翌週に、親睦委員会との合同企画として新緑例会を乗鞍登山・散策というテーマで実施しました。事故もなく、素晴らしい天候のもと、環境保全委員会の活動を行うことができました。みなさんのご協力のもと無事委員会活動ができたことをご報告いたします。ありがとうございました。

## <ニコニコボックス>

### ●田中 武さん、門前 庄次郎さん

いよいよ今年度の例会も残す所後二回となりました。ここまで来られた事に、皆様に感謝しております。少し安堵しつつも6月末までは気を緩めない様に、と思っています。本日はクラブアッサンブリーです。各委員長さんよろしくお願ひします。・

### ●古橋 直彦さん

6月上旬に気にかかっていた行事がいくつか無事終了しましたのでニコニコへ。

### ●阪下 六代さん

今週は出席者も少なくニコニコボックスも淋しい状態です。来週はいよいよ今年度最終例会。皆様気張ってご投函下さるようお願い致します。

### ●挾土 貞吉さん

①6/21日、午後1時から文化会館で、高山市青少年育成市民会議が主催する「高山市少年（中学生）の主張コンクール」があります。素晴らしい考えの末、頼もしい発表ばかりです。皆さん聞いて誉めてやってください。子供は高山の宝であり財産です。

②「西クラブ50周年」楽しみながら感動あるものにししょう。事務局に私の32年間、西ロータリーでの楽しい思い出の記念アルバムがあります。入会間もない人は見てください。ロータリーの楽しさが少しは分って頂けるかと思ひます